

NO	ページ	項目	意見	対応	備考
1	-	全般 (用語について)	<p>このような全分野に渡る総合計画のようなものは、特に多数の市民の皆さんが分かる、理解出来るものでなければいけないと思いますが、その意味で言うと、英語カタカナ表記が多かったり、あるいは注釈を付けなければいけないような難しい言葉や表現は、どうかな、と。注釈付きは好ましくないのも、もっと本文が平易な文章に出来ないかな、と思います。</p>	<p>これからの時代に対応する計画に見合った記載をしているほか、別の表現では、かえって分かりにくくなる場合がございますので、十分検討したうえで判断します。                      なお、基本計画においても、必要なカタカナや英語表記が生じる場面がありますので、「用語集」を作成し、計画書の巻末につけることにします。</p>	9/16意見聴取
2	-	全般 (用語について)	<p>第1回会議で多くの方から「横文字が多く、年配の方には理解できない」との指摘がありましたが、確かに私自身も初めて目にする用語がありスマホで調べて納得しました。しかし「素案」に関わっていただいた若い方々の思いも尊重していくことがこれからの飯山市の未来にとって必要だとも考えます。</p>	N01と同じ	9/16意見聴取
3	-	全般	<p>この計画の完成後、市役所だけでなく、市民や各団体などがそれぞれできることを実施すると思っている。                      この審議会は各団体の代表者で構成されているが、この先の10年、実践するのは若い世代であり、そうでなければ、このまま衰退する一方だと思う。そのため、この計画は、全ての市民に向けたものではあるが、特に若い世代に共感していただくとともに、思い切ったものでないといけないと思う。                      これまでの実績も大切にしながらも、思い切った将来像でいいし、これからの時代に沿った表記でいいのでは（今の所、特に違和感はない）。                      重要なのは具体的に何をやるのか、なのでは？</p>	<p>将来像は、素案づくり中で、「きれいな言葉だけでなく、『おっ!』と思うような、目に留まって『これはどういうことなのだろう?』と考えるようなインパクトのあるもの」という意見も参考にしております。                      具体的な取組みなどについては、基本計画で審議いただきます。</p>	9/16意見聴取

飯山市基本構想審議会 委員意見への対応案

※「N0」の着色は基本構想に修正を反映した事項

NO	ページ	項目	意見	対応	備考
4	-	全般	<p>・基本構想の素案は、庁内、市民アイデア会議により十分に検討が重ねられたものであるとの感を得ている。</p> <p>・これからの10年はベビーブーム世代が抜け、通常的生活を営む層が一気に薄くなり、社会のあらゆる分野で人材、人員不足が進む。こうした地殻変動ともいえる環境変化の中で中心となって活動する世代が主体的に作った素案であり、是非、これを中心に据えて基本計画の作りこみを進めたい。</p> <p>・基本計画においては、10年は長いようで短く、総花的な施策はその効果が限定的となるため、「選択と集中」をぜひ検討していきたい。</p>	<p>基本計画は、全ての行政分野を網羅しなければならないため、総花的になりがちでございりますが、委員のご指摘を踏まえ、重点を置く施策を掲げるなどメリハリを付け、これからの時代を見据えた基本計画の検討を進めます。</p>	9/16意見聴取
5	1	1 計画策定の趣旨	<p>飯山市第6次総合計画「基本構想」「基本計画」は、誰が読み、誰のための指針で何のために（どのような場面で）活用されるものなのか冒頭で明確に示す必要があると思います。これを作成することで市民や行政にどのようなメリットがあるのか？</p> <p>→「市民と行政がともに目指す…」という表現だけでは漠然と曖昧。※「市民」とは飯山市に在住する全ての住民のことであり、さらに飯山市に通勤・通学する人、飯山市出身者など地域や地域の人々と多様に関わる人々までも含むのか？その場合、世代別にも捉え方は違うと思うので、総合計画作成後の目的設定も必要ではないか？</p> <p>&lt;飯山市第6次総合計画を有効に活用するために…&gt;</p> <p>例えば・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材として活用できる内容にする</li> <li>・ワークシートの自らの構想を書き込める仕組みを加える</li> <li>・飯山市独自のわかりやすい施策（新市長の施政方針）の明示</li> </ul>	<p>計画策定の趣旨に、市民や行政以外に事業者や各種団体などのまちづくりの担い手が将来像の実現に向けて協働で取り組むを進めることを目的とする旨を追記します。</p> <p>また、教材として活用するなどの「計画の有効活用」については、参考資料等で掲載するなど検討します。</p>	9/16意見聴取

飯山市基本構想審議会 委員意見への対応案

※「N0」の着色は基本構想に修正を反映した事項

NO	ページ	項目	意見	対応	備考
6	2	3 飯山市を取り巻く社会の潮流（用語について）	(2)、(5)は、仕方がないとしても、(4)「DX」、(6)「ダイバーシティ社会」は他に言い換えられないか。	N01と同じ。 なお、「社会の潮流」は、新たな時代への変化に対応する必要があるという観点で用語の説明も兼ねて掲載しております。	9/16意見聴取
7	3	3 飯山市を取り巻く社会の潮流（用語について）	ダイバーシティについて・・・男女共同参画の立場から言わせてもらいますと、飯山市は「ほど遠い」と言いうのが本音です。しかし、何事も地道に進めていくことが大切です。各組織の中で女性のリーダー或いは若い人にもリーダーを担っていただくことで様々な組織でいろいろな立場の方の参画が進み活性化につながるかと思えます。	持続可能な地域社会の実現において、多様性を認め合うことは必要な取組として掲載しました。	9/16意見聴取
8	5	4 飯山市の現状（用語について）	「AI」（人工知能）、「ICT」（情報通信技術）、「IoT」（もののインターネット）はギリギリ。「STEM」は理解できるのか。誰が読むのか。	N01と同じ。 なお、「AI,IoT時代に対応する・・・」は、「これからの時代に対応する・・・」へ修正します。	9/16意見聴取
9	13	5 飯山市の課題	「5 飯山市の課題」について、5つの分野に集約した考え方を教えてください。 特に、「(1) 自然環境・移住定住・観光交流・新たな価値の創出」については、「新たな価値の創出」が産業振興にも大きく関係してくるテーマであるため、「(3) 地域産業・雇用」との関係性をどう整理したかについて教えてください。	課題の分類は、第6次総合計画の基本目標の「各行政分野のありたい姿を5つの基本目標」に合わせました。 課題の(1)に挙げた「新たな価値の創出」については、既存の地域産業ではなく、豊かな自然や新幹線駅などの地域資源を活用したり、新たな時代への挑戦などにより、新たな産業や取組及び仕組みなどを創出することを指しております。	9/16意見聴取
10	13	5 飯山市の課題	「5 飯山市の課題」の5分野と「第2章 基本構想」の「2 基本目標」の5分野は1対1の関係になっているものと理解しますが、そのような解釈でよろしいでしょうか。 その上で、課題では4項目に分類されている「行財政」が、基本目標では5項目に分類されているのはなぜか、その考え方を教えてください。	「飯山市の課題」は「基本目標」につながるよう1対1にしております。 ご指摘のとおり、課題(4)の行財政に関する記載は、(5)に記載すべきものですので修正します。	9/16意見聴取

飯山市基本構想審議会 委員意見への対応案

※「N0」の着色は基本構想に修正を反映した事項

NO	ページ	項目	意見	対応	備考
11	13	5 飯山市の課題	<p>飯山市民も高齢化は進んでいるが、訪れる観光客も高齢化する。徹底的なバリアフリー長期計画を持って取り組んでほしい。 (伊勢志摩バリアフリー観光の分析資料が欲しい。)</p>	<p>資料を用意します。また、ご指摘を踏まえ、基本計画の中で、施策を検討してまいります。 ※伊勢志摩バリアフリー観光の取り組み <a href="https://www.barifuri.com/tourcenter/personal/index.html">https://www.barifuri.com/tourcenter/personal/index.html</a></p>	9/16意見聴取
12	14、23	5 飯山市の課題など(用語について)	<p>「リカレント教育(大人の学び)」に関してです。 ・14頁では、「時代の変化に合わせた知識やスキルを習得できるなどのリカレント教育(大人の教育)の場が必要です」と述べ、23頁では、「時代に対応した技能を身につけ、豊かなライフスタイルを実現するため、リカレント教育を推進します」と述べていますが、ここで使われているリカレント教育の意味をはっきりさせた方がよいように思います。意味をはっきりすると、どこに位置付けたらよいのかもはっきりしてくると思います。これまで公民館などで進められてきている「生涯学習」にあたる意味であれば、生涯学習とか社会教育という語でいいと思います。一方、新たな職に就くために学ぶとか、仕事の範囲を広げるために学ぶという意味であるとするならば、就労や雇用、産業振興の分野で記載されるものだと思います。</p>	<p>リカレント教育は、人生100年時代において、様々なライフスタイルの実現が求められる中で、いくつになっても学び直し、活躍することができる取組みです。 一方で「生涯学習」は生涯に行うあらゆる学習として、学校教育や家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション、ボランティア活動、趣味など様々な学習を言います。 リカレント教育は、生涯学習の一部になりますが、働くことが前提での学びであり、仕事でのスキルアップ、キャリアアップ等を目指す目的で教育を受けることを指していることから、スポーツ活動やレクリエーションは含まれません。 なお、基本目標の分類でございしますが、生きがいづくりや挑戦という観点からこの「基本目標4」が適当だと考えます。</p>	9/16意見聴取

飯山市基本構想審議会 委員意見への対応案

※「N0」の着色は基本構想に修正を反映した事項

NO	ページ	項目	意見	対応	備考
13	16	6 第6次総合計画の方向性	<p>16頁の「第6次総合計画の方向性」として、急に「飯山市の最大の魅力」としての「里山」が出てきます。「この地の人々の営みによって育まれてきた『里山』」が飯山市の大きな魅力であることは分かりますが、この基本構想を読んでみると、「里山」という言葉が突然出てきて、唐突な感じは否めません。もう少し前の段階で、「飯山の豊かな自然と、この地に住む人々のひたむきな努力によって形づくられてきた里山の景観が、訪れる人々の心を和ませている」といった内容が語られてほしいと思いました。</p> <p>また、「里山」が「30代の若者世代の移住先として」また、「外国人をも惹きつける魅力となっている」という具体的な事実があると、それが文章として基本構想に記載されていなくとも、「6次総合計画の方向性」に説得力が出てくるように思います。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「里山」という表現について 飯山の魅力をどこにでもある「豊かな自然環境」ではなく、人の営みによって生まれた「里山」という新たな切り口で世界に発信するものです。</li> <li>・「里山」が良いという数値的根拠は、市民アンケートにおける市外出身者の考え（誇りや愛着、その理由）や移住者アンケートの「豊かな自然環境」に関する評価を基に整理します。</li> <li>・「30代の若者・・・、外国人をも・・・」の具体的な根拠は、移住者の属性データや外国人人口の推移などを基本構想に盛り込み、ご提案の説明文を参考に、「里山」が飯山の魅力であることを加えます。 <b>(別添資料あり)</b></li> </ul>	9/1審議会意見、9/16意見聴取
14	16	6 第6次総合計画の方向性	飯山市への移住定住者が増加しているとのことですが飯山市を選んだ理由を知りたい。	N013と同じ	9/16意見聴取
15	16~17	6 第6次総合計画の方向性、1 将来のまちの姿（用語について）	「里山」については、科学的にどのようにいいのか。情感的には良いものとして、数値として説明できるものがあるのか。	N013と同じ	9/1審議会意見

飯山市基本構想審議会 委員意見への対応案

※「N0」の着色は基本構想に修正を反映した事項

NO	ページ	項目	意見	対応	備考
16	17	1 将来のまちの姿 (造語の成り立ち)	「飯山郷創」という造語が生まれた経緯を教えてください。	市民アイデア会議と庁内アイデア会議の合同でワークショップを実施し、ワークショップ結果やキーワードなどから複数案を作成するなど議論を行いました。 最終的にはこれまでの議論を総括した上で事務局が今回の将来像を提案し、市民アイデア会議の合意をいただき、庁内会議を経て将来像に関する「素案づくり」を取りまとめました。 なお、この「素案づくり」の結果を踏まえ、市において協議を行い、「素案」とした上で、審議会に提案しております。	9/1審議会意見
17	17	//	「郷創」については、違和感ありとの意見があったが、意図や気持ちは分かるにしても、やはり響かない、ピンとこないというのが感想です。 多分に好みの問題とも言えますが、文字遊びとの批判を受けたくないよう、対応怠りなく。	N03、16と同じ 「飯山郷創」は、計画策定後、一日でも早く市民等に浸透いただくよう、様々な場面や媒体で使用してまいります。	9/16意見聴取
18	17	//	「飯山郷創」若い人が考えたのなら我慢する。	N03、16と同じ	9/16意見聴取
19	17	//	意味合いは理解できるが、造語は市民に浸透するまで時間がかかると思う。 表現が遠回しで補足説明が多い構想ではわかりにくいと思う。	N03、16と同じ	9/16意見聴取
20	17	1 将来のまちの姿 (説明文について)	「時代の大きな転換期を迎えています」は、「時代の大きな転換期を迎え、変化を求められている」が良い。	ご意見を踏まえ、修正します。	9/1審議会意見
21	17	1 将来のまちの姿 (説明文について)	「飯山郷創」の「…このまちは、雪国ならではの奥深い恵み…」は「…このまちは、雪国ならではの恵み」ではいけないのでしょうか？ もし使うとすれば「奥深い恵み」とは何を意味するのか明確になっていた方がよいと思います。	ご意見を踏まえ、修正します。(奥深い→削除)	9/16意見聴取

飯山市基本構想審議会 委員意見への対応案

※「N0」の着色は基本構想に修正を反映した事項

NO	ページ	項目	意見	対応	備考
22	17	1 将来のまちの姿 (説明文について)	(奥深い恵みに育まれた豊穡の地)の下線部分は何を指しているのか?	N021と同じ	9/16意見聴取
23	17	1 将来のまちの姿 (説明文について)	「飯山郷創」の「…これまでの長き年月を経て…」の「…これまでの長い年月を経て…」の方がいいように思いますがいかがでしょうか?	ご意見を踏まえ、修正します。	9/16意見聴取
24	17	1 将来のまちの姿 (説明文について)	「里山の未来」の下段にある ※「里山」：一般には…飯山市全体をいう。の注意書きはなくてもよいのでしょうか? この注意書きを見ると、これまで文脈の中で語られた「里山」も「飯山市全体をいう」ことになってしまうような気がします。	この計画の「里山」は用語集で整理し、注釈は削除します。 なお、当計画で用いている「里山」は全て市全体を指しております。	9/16意見聴取
25	19、22	基本目標1、3 (説明文について)	基本目標毎の取組みにおいて、農業分野、環境保全分野はこんなに薄くていいのか。	具体的な取組みは基本計画で検討(掲載)します。	9/16意見聴取
26	19	基本目標1	5つの基本目標を達成するために、政策があり、施策がある。 自分は観光部門として参画しており、関係するところとして「基本目標1 美しい自然環境を守り、クリエイトするまち」の本文5行目、(まちの魅力を世界に発信し、飯山市ファンの増加)と思う。 敢えて「観光・交流人口をふやす」という言い回しはしないで、具体的な政策分野で推進していくということでしょうか。	「飯山市ファンの増加」は観光・交流人口や関係人口を含んでおります。ご意見のとおり具体的な施策などは基本計画で検討(掲載)します。	9/16意見聴取
27	21	基本目標2	「第6次総合計画の基本構想(素案)18頁「5つの基本目標」の2点目 「未来を拓く子どもたちが育つ共育のまち」、「共育」の意味と文章をもう少し吟味した方が良いでしょうと思います。	「共育」とは、地域全体による子育てや、まち全体を学びの場とするなど、共に育てる環境づくりを言います。	9/16意見聴取

飯山市基本構想審議会 委員意見への対応案

※「N0」の着色は基本構想に修正を反映した事項

NO	ページ	項目	意見	対応	備考
28	21	基本目標 2	子育て支援について、飯山市は他市町村と比べてもきめ細かな支援がされています。しかし「土曜保育」、「休日保育」、「一時保育」、「学童保育」など利用する側はどう感じているのだろうかと思います。メニューを増やす事より今ある制度を見直し、より利用しやすく本当の意味での支援となるように各部所で考えていってほしいと思います。	ご意見を踏まえ、具体的な取組みは基本計画で検討（掲載）します。	9/16意見聴取
29	21	基本目標 2 (用語について)	「GIGAスクール構想」理解できるのか。	この部分は、参考としてお示ししている部分で、基本構想には掲載しません。基本計画の施策の部分で検討し、掲載の方法については、その際に審議いただきます。	9/16意見聴取
30	22	基本目標 3	「世界に誇れる技術と産業が活発なまち」、この文章を見ると「技術と産業が活発なまち」となりますが、「技術が活発」とは言わないと思います。よって例えば、「世界に誇れる技術をもち、産業が活発なまち」というような文章ではどうでしょうか…。	ご意見を踏まえ、修正します。	9/16意見聴取
31	22	基本目標 3	「飯山市への就労促進」、「飯山市」の意味するものがあいまい。「市内企業」まで絞ったら狭すぎますか。	これから働き方が一層多様化するなかで、飯山市への関わり方を広く捉えられるような表現としております。	9/16意見聴取
32	24	基本目標 5 (説明文について)	「集落のあり方を模索する」とあるが、集落によっては消滅寸前のところがあるなかでは「早急に検討」が良いのでは。	ご意見を踏まえ、修正します。	9/1審議会意見
以下、基本計画で検討します。					
101	-	基本目標全般	北陸新幹線飯山駅開業は、市民の長年の悲願であったはずだが、いざ開業すると当たり前の交通手段であり、関心が薄れてきている。観光、移住定住をはじめとして、新幹線の活用を考えていくのは当然だが、せっかくの新幹線が活かされていないという厳しい目の対象になってしまっている。	新幹線飯山駅は市にとって重要な地域資源です。基本構想18Pにおいて、「新幹線飯山駅」を「地域資源として最大限活用」することを前提に、基本計画で具体的な施策を検討することとしております。	9/16意見聴取
102	-	(基本計画) 子育て政策	「明石市の子育て支援政策」今何が起きているか成果や課題を知りたい。資料が欲しい。	資料を用意します。	9/16意見聴取

飯山市基本構想審議会 委員意見への対応案

※「N0」の着色は基本構想に修正を反映した事項

NO	ページ	項目	意見	対応	備考
103	-	(基本計画) 子育て政策	会議で委員から明石市の例の発言があり、調べてみた。明石市の5つの無料化①子ども医療費の無料化、②第2子以降の保育料の完全無料化、③0歳児の見守り訪問「おむつ定期便」、④中学校の給食費が無償、⑤公共施設の入場料無料化など子育て支援多数。こうしたことは具体的な施策としてこれから姿勢で取り組んでもらい、基本構想には具体的に入れなくてもよいのではないかと思う。	ご指摘を踏まえ、基本計画の部分で検討します。	9/16意見聴取
104	-	(基本計画) 基本計画の審議スケジュール	審議会の開催スケジュールが基本構想は3回、基本計画は2回となっている。基本構想は基本的なまちづくりの方向性を検討するとして、基本計画の検討が2回では議論が尽くせない感がある。	審議が足りなければ追加で開催させていただきます。	9/1審議会意見
105	-	(基本計画) 資料6 総括について	『施策毎の達成目標数239の内、「達成」「概ね達成」は203で、全体の80%を占めました。』とあるが、列挙していただく必要がある。	第2回審議会で提出します。	9/1審議会意見
106	-	(基本計画) 少子化対策	社会全体で子どもが減っている。他の上手くいっている自治体を資料で見ながら、色々な観点から話をしていく必要がある。	ご指摘を踏まえ、基本計画の部分で検討します。	9/1審議会意見
107	-	(基本計画) 温暖化における農業政策	温暖化対策が必要で、これからの作物はどんなものを育てると良いのか研究する必要がある。	ご指摘を踏まえ、基本計画の部分で検討します。	9/1審議会意見
108	-	(基本計画) 人口減少に対応した施策の選定	人口減少の問題について、人口は、資料に提示した数字以上に減少する恐れがある。高齢の人が家から出ることができない問題や、市役所・民間事業者の担い手の確保が難しい問題などがある。基本目標に共感する一方、10年はすぐ経つので、取捨選択する必要がある。	ご指摘を踏まえ、基本計画の部分で検討します。	9/1審議会意見
109	-	(基本計画) 子育て・教育	子育てに関して、次の10年間では小学校統合の問題などある。子ども達の将来の内容に関して内容を掘り下げて盛り込んでほしい。	ご指摘を踏まえ、基本計画の部分で検討します。	9/1審議会意見

NO	ページ	項目	意見	対応	備考
110	-	アンケートに関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートP2問2.年齢.回答者の割合は年齢の高い方の割合が高いことを念頭において読み取らないといけないと思う。</li> <li>・P6問8.年代別クロス集計.「感じていない」30代29.0%、40代32.5%が気になる。その理由を知りたいと思ったが、P8問9.理由では解答の対象ではないので分からないのでちょっと残念。</li> <li>・P7問8.地区別クロス「感じていない」太田26.4%、岡山25.9%高いのが気になる。</li> <li>・P11問10年代別クロス.「くらしにくい」太田39.5%と高い(くらしやすいも43.0%と低い)のが気になる。</li> <li>・P10問10.年代別クロス 10代20代で高いのは注目</li> <li>・P12問11.くらしやすい理由3位自然環境と、P14問12くらしにくい理由3位自然環境が矛盾していると思う。「自然環境」の捉え方が個々に違うことが理由なのかも。</li> <li>・P59.問22.参加状況「するつもりはない」の中身は「今までの状況をこれからも続けていく」ことでマイナスに捉えないでおきたい。</li> </ul>	<p>ご指摘を踏まえ、アンケート結果を分析しながら基本計画の部分で検討します。</p>	9/16意見聴取

飯山市基本構想審議会 委員意見への対応案

※「N0」の着色は基本構想に修正を反映した事項

NO	ページ	項目	意見	対応	備考
111	-	アンケートに関する意見	<p>・市民アンケートの調査結果報告書20頁～22頁に関して  「問15 北陸新幹線飯山駅が開業したことによってどのような効果を感じているか」の問いの、「イ 観光客が増え、活性化したか」、「ウ 誇りができたか」、「エ 人口減少に歯止めがかかったか」などに対して、いずれも「あまりそう思わない」と「思わない」という回答が過半数を占めているという市民の思いをしっかりと受け止めた「6次総合計画基本構想」でなければならないと思います。その点から考えると、新しい総合計画では、新幹線飯山駅をどうとらえ、どんな活動に結びつけていくか具体的な方向を示すことがとても大切であるように思います。</p> <p>・「資料4」の市民アンケート調査報告書74頁～77頁に関して  「問28 あなたは以下の取り組みをご存知ですか。また、参加したことはありますか。」についての問いで、「ア 協働のみちづくり事業」、「イ 協働のむらづくり事業」、「ウ 協働のもりづくり事業」、「エ 協働のいじしゅうぜん事業」に対して、それぞれ回答者の40%以上が、「知らないし、今後参加するつもりはない」と答えている現実をしっかりと受け止め、十分検討した上で、6次総合計画に反映させていく必要があると思います。</p>	<p>ご指摘を踏まえ、アンケート結果を分析しながら基本計画の部分で検討します。</p>	9/16意見聴取
112	-	全般	<p>基本構想の素案は、庁内会議、アイデア会議で慎重審議を重ねて生まれたものなので尊重したい。願うことは市民アンケートや市民の声を基にしたこれからの方向を基本構想に反映させること。委員としての重責を果たしたい。</p>	<p>アンケート結果は基本計画の検討においても参考とするほか、素案については、市民パブリックコメントを行い、市民の意見を反映した計画づくりを行います。</p>	9/16意見聴取